

2025年11月12日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
住 所 東 京 都 品 川 区 南 大 井 六 丁 目 22 番 7 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 CEO 森 久 保 哲 司
(コード番号：6165 東証スタンダード)
問 合 わ せ 先 コーポレート・コミュニケーション室長 松 田 隼 人
TEL. 03-5753-3130

**2026 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 と 実 績 値 の 差 異、
通 期 連 結 業 績 予 想 及 び 配 当 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ**

当社は、2025 年 8 月 8 日に公表いたしました 2026 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 と 本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。また、最近の業績動向などを踏まえ、2025 年 8 月 8 日に公表いたしました 2026 年 3 月 期 の 通 期 連 結 業 績 予 想 及 び 配 当 予 想 を 修 正 い た し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 2026 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 数 値 と の 差 異 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	1 株 当 た り 中 間 純 利 益
前 回 公 表 予 想 (A)	百万円 20,500	百万円 800	百万円 760	百万円 240	円 銭 8.72
実 績 (B)	20,564	989	1,035	559	20.33
増 減 額 (B - A)	64	189	275	319	
増 減 率 (%)	0.3	23.7	36.2	133.1	
(ご参考) 前年同期実績 (2025 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	19,989	692	606	212	8.68

2026 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 公 表 予 想 (A)	百万円 41,100	百万円 1,400	百万円 1,350	百万円 300	円 銭 10.91
今 回 修 正 予 想 (B)	41,700	1,590	1,630	570	20.70
増 減 額 (B - A)	600	190	280	270	
増 減 率 (%)	1.5	13.6	20.7	90.0	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月 期)	40,822	1,685	1,613	868	33.65

2. 配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想		9円13銭	18円26銭
今回修正予想		9円41銭	18円54銭
当期実績	9円13銭		
前期実績	9円80銭	9円76銭	19円56銭

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、米州の関税影響を受けて全般的に設備投資需要に慎重な姿勢が見られた一方、主として海外事業が好調に推移し、特に中国事業の自動車関連の受注が、第1四半期から引き続き好調に推移したこともあり、特に利益面において前回予想から大幅な達成となりました。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の上振れに加え、想定為替レートを円安方向に修正したことで増収となった一方で、国内事業での営業及び生産体制の再構築の遅れ等も勘案した上で、売上高及び利益を上方修正いたしました。(想定為替レート：1人民元＝20円66銭、1USドル＝148円84銭)

なお、親会社株主に帰属する当期純利益の通期連結業績予想数値が、上期実績値と比して増額が小幅となるのは、日本事業における減損損失を見込んでおります。

また、配当予想につきましては、当社の配当方針「連結配当性向30%以上、かつ株主資本配当率(DOE)3%以上」に則り、上記のとおり2026年3月期の連結業績予想の修正により、期末配当予想を1株当たり9円41銭に修正し、年間配当予想は18円54銭(前回予想から28銭増)となる見込みです。

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想の内容は、当社が本資料作成日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上